



所属施設： 所属部署： 受験番号： 氏名：

＜計算問題＞

あなたはM市内にあるデイサービスのエリアマネジャーです。下のM市内にある3か所のデイサービスA、B、Cの年間の実績から、次年度の目標を達成するために必要な戦略について、以下の問いに答えなさい。(15)

	A	B	C	エリア合計
年間事業活動収入	70,191,360 円	104,553,900 円	102,910,068 円	277,655,328 円
年間事業活動支出	68,436,576 円	99,326,205 円	90,560,860 円	258,323,641 円
1 日平均利用者数	19.2 人	29.5 人	28.1 人	
稼働率	83. 5%	① () %	82.7%	
1 日の利用定員	23 人	30 人	34 人	
年間利用者延べ人数	② () 人	10, 620 人	10,116 人	
利用者一人当たりの収入	10,155 円	9,845 円	③ () 円	
従業員常勤換算数	15 人	20.5 人	1 9 人	
常勤換算一人当たりの 1 か月 給与	304,293 円	314,908 円	310,432 円	
年間稼働日数	360 日	360 日	360 日	

＜注意＞ 答えに小数点以下が発生する場合は、小数点第 2 位を切り上げとする。

1. 上の表の空欄①～③に適切な数字を記入しなさい。(配点 1×3)

2. 下記文章の空欄を埋めなさい。

(1) 従業員が一番手厚く配置されている施設は、() 施設で、利用者 () 人に対してスタッフ 1 人が配置されている。(配点 1)

(2) C 施設の一人当たりの給与額を A 施設と同額としたとき、C 施設の支出は年間で () 円の減少となる。(配点 1)

(3) 年間の人件費率が一番高い施設は () 施設で、() %である。(配点 2)

※人件費率とは事業活動収入に対する人件費の割合を示す数値

(4) M市の3施設の雇用を現状のまま維持したうえで人件費率を 70%にする場合、年間活動収入は () 円必要であり、
A 市の 3 施設の売り上げを () %増加させる必要がある。(配点 2×2)

3. M市のエリアマネジャーであるあなたは、このエリアにある3施設について、年間収支差額 10%を目標に立てています。この目標を達成するために、上記の実績から特に注力すべき施設を一つ選び、その根拠と改善計画を考え、記入しなさい。(配点 2×2)

施設名 (アルファベット)	
根拠	
計画	